

発表日:2014年9月26日

DLEのFlashアニメと東京都写真美術館が 人気漫画「クレムリン」を通じて奇跡のコラボ！？ DLE、東京都写真美術館の休館お知らせ映像を制作！

株式会社ディー・エル・イー(本社:東京都千代田区、代表取締役 椎木隆太、以下DLE)では、2014年9月24日から大規模改修工事に伴い2年間の休館となる東京都写真美術館(東京都目黒区)の、「休館お知らせ映像」を制作いたしました。

このお知らせ映像は、同美術館の月刊広報誌「東京都写真美術館ニュース 別冊ニアイズ クレムリン出張版」を原作としたアニメーション映像です。

「クレムリン」とは、週刊モーニング(講談社)他で連載された、カレー沢薫氏のギャグ漫画です(現在、週刊モーニング公式キャラクターとしても活躍)。

同作主人公のロシアンブルーの猫、「関羽」が東京都写真美術館の公式キャラクターとなっており、広報誌 別冊ニアイズでは2011年の創刊より出張版として連載を続けています。

DLEは過去、「クレムリン」のファンのスタッフを中心に同作を自主的にFlashアニメ化、講談社の事後承諾を頂きネット上で公開している経緯があり、今回の案件は講談社「クレムリン」担当編集者を通じ、コラボレーションが実現しました。

映像は9月22日のクロージングレセプションで披露されたほか、東京都写真美術館公式サイトやYoutube DLEチャンネルで配信中です。

【参考】東京都写真美術館 休館お知らせ映像 配信サイト

- 東京都写真美術館公式サイト <http://www.syabi.com/contents/extra/nya-eyes.html>
- Youtube DLEチャンネル <https://www.youtube.com/watch?v=btxmzj2I0C4>
- ※Youtube DLEチャンネル(参考:クレムリン) https://www.youtube.com/playlist?list=PLoB47zOj5Db_MeaKLWtbpXK4tcu9w81d5

【クレジット】

原作:カレー沢薫「クレムリン」(講談社) 東京都写真美術館ニュース別冊ニアイズ「クレムリン出張版」(講談社)

監督:篠原ばらこ



【参考資料:映像場面写】



■「東京都写真美術館」とは

日本における初の本格的な写真映像専門の公立美術館。1990年の一次開館以降、多彩な企画展を中心に積極的に内外の写真作品を紹介し、また近年はアニメやテレビゲームといった写真以外の映像文化にも力を入れている。

2014年9月23日をもって改修工事のため2年間の閉館。2016年9月にリニューアルオープンの予定。

■「クレムリン」とは

講談社の漫画雑誌『モーニング・ツー』にて27号(2009年)から62号(2012年)まで、『モーニング』にて2010年30号から2013年7号まで連載された、カレー沢薫のギャグ漫画。道端に捨てられていた高級舶来猫ロシアンブルー・関羽と、それを拾った人間・却津山春雄を中心としたコメディ。

■株式会社ディー・エル・イー 会社概要

キャラクターの新規開発からキャラクターを活用したマーケティング・サービス、スマートフォンアプリ等の企画開発等、映像コンテンツの企画製作及びメディア展開プランの策定・実行までを統合的に手掛けるファスト・エンタテインメント事業を展開する。DLE代表取締役である椎木隆太が2001年に創業し、2005年にFlashアニメスタジオをスタート、その後、米国ハリウッド・メジャー型の著作権ビジネスモデルを、インターネット時代に適合したファスト・エンタテインメントモデルへ進化させたことで急成長し、2014年に東証マザーズへ上場。

本件に関するお問合せ: 株式会社ディー・エル・イー (<http://www.dle.jp/>)

TEL: 03-3221-3990 FAX: 03-3221-3690 email: info@dle.jp 担当: 大橋